

2. 児童の支援について

(1) 基本理念・基本方針

① 基本理念

1. 私たちは子どもの夢と希望を育む保育園であり続けます。
1. 私たちは子ども達の健康と安全を守り、子育てを応援する保育園であり続けます。
1. 私たちは子育てが安心して出来る場を地域の中の保育園として目指し続けます。
1. 私たちは相手を理解し、人に優しい豊かな心を持つ職員であり続けます。

② 基本方針

乳幼児にふさわしい環境の中で保育を行い、生命の尊さを知り、情緒の安定を図り、社会性を身に付け、豊かな体験と経験が得られるよう、総合的な養育を行う。

〈わかばのようにのびのびすくすく育つ〉

1. 約束を守り、元気で明るい子ども。
2. 思いやりを持った、心優しい子ども。
3. 自分で出来ることは最後まで諦めない子ども。

(2) 具体的内容

- ①安全な環境の中で基本的な生活習慣を身に付け、教育と養護の両立を図ることができた。
- ②完全給食制のためバランスのとれた献立とマナー、偏食の矯正ができた。
(食育計画を実施。菜園での苗植えから収穫を体験することが出来た。)
- ③季節に応じた行事を行い興味や関心を持たせ、考える力を養うよう努めた。
- ④体育教室(週1回)、音楽教室(月4回)を取入れ、個々の身体の発達と健康・音感の発達とリズム感の向上を目指すことが出来た。1月～3月は年長児のみ書き方教室を実施した。課外としては英会話教室、ピアノ教室、サッカー教室を実施した。
- ⑤運動会はコロナ対策をしながら全学年で板付北小学校にて実施、おたのしみ発表会は3歳以上児のみ保護者参加で博多市民センターにて行うことが出来た。
- ⑥命の大切さを伝えるため、年長児は防災センターに社会見学として行き、園内にて避難所体験を兼ねて防災教育を実施した。
- ⑦子どもの自尊感情や規範意識を育てる為に保護者との連携に力を入れ、保育の重要性を伝えていくよう努めた。

3. 職員について

(1) 人員について

(単位：名)

職 種 区 分	園 長	家 推 保 育 士	主 任 保 育 士	保 育 士	調 理 員 栄 養 士	事 務 員 等	合 計
定 数	1	1	1	16	3	0	22
4月1日在籍数(含同日採用)	1	1	1	(20) 16	(3) 4	(3) 0	(26) 23
異 動	年間退職者数(含3月31日付退職者)	0	0	(2) 2	(0) 0	(0) 0	(2) 2
	年間採用者数(除4月1日付採用者)	0	0	(3) 0	(0) 0	(0) 0	(3) 0
3月31日在籍数(除同日退職)	1	1	1	(21) 14	(3) 4	(3) 0	(27) 21

※ 嘱託医1名、()は非常勤職員、パート職員を示す。

(2) 充足等について

園長1名、家庭支援推進保育士1名、主任保育士1名、保育士16名、調理員4名の正職23名及び嘱託医1名を確保し、非常勤保育士3名、パート保育士17名、パート調理員3名、パート事務員1名、環境整備員2名の非常勤26名を確保した。

(3) 研修会等について

多様な保育のニーズに対応できるよう資質の向上に努めた。コロナ禍で研修等の中止や延期が多い中、保育協会と保育士会の研修会には可能な限り参加し、研鑽に努めることが出来た。

又、法人研修や園内研修は継続して取組み、社会人としての意識向上を図った。

希望する職員は専門職としてのキャリアアップ研修にも積極的に参加した。

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 4. 18 区園長会1名(10回) | 4. 20 市園長会1名(10回) |
| 4. 20 運営実務研修2名(2回) | 4. 22 食品衛生研修会1名 |
| 4. 22 研修専門委員会1名(7回) | 4. 24 職員園内研修26名(2回) |
| 4. 26 主任保育士会1名(6回) | 5. 17 乳幼児食研修会1名 |
| 5. 25 人権保育研修会1名(4回) | 5. 27 キャリアアップ研修5名(3回ずつ) |
| 6. 3 主任保育士研究会1名(2回) | 6. 14 さぼ〜と保育研修1名(2回) |
| 6. 29 危機管理研修1名 | 7. 20 グループ研修1名(3回) |
| 7. 27 保育研修1名(1回) | 9. 20 区人権保育研修1名(2回) |

- 10. 20 主任保育士研修1名(2回)
- 2. 9 乳幼児救命講習1名

- 11. 24 法人研修6名
- 2. 25 市保育研究大会2名

4. 施設整備について

- 修繕 ……2階トイレ修繕工事
- 固定資産物品 ……非常用ライト・イオンクラスター
- その他の固定資産 ……井戸ポンプ除菌器

5. 主なできごと

- | | |
|--|-------------------------|
| 4. 1 進級式 | 4. 6 代表者・ケース会議(毎月) |
| 4. 12 食育(9回) | 4. 13 非常勤連絡会(毎月) |
| 4. 18 防災訓練(毎月) | 4. 19 誕生会(毎月) |
| 4. 20 子育てサロン(板付北公民館9回) | 4. 21 職員会議(毎月) |
| 4. 26 園児健康診断(2回) | 5. 7 子育て支援 園庭開放(10回) |
| 5. 25 5歳児玉ねぎ収穫 | 6. 1 5歳児芋の苗植え |
| 6. 2 園児歯科健診 | 6. 3 職員健康診断 |
| 6. 9 尿検査 | 6. 18 0・1・2歳児保育参観(2回) |
| 7. 5 七夕会 | 8. 2 夏祭り(3.4.5歳児) |
| 10. 1 第46回運動会(板付北小学校) | 10. 7 3・4歳児園外保育 |
| 10. 13 5歳児芋ほり | 10. 25 入園希望者対象保育見学会(3回) |
| 11. 7 防犯訓練 | 11. 9 4歳児玉ねぎ苗植え |
| 11. 11 2歳児七五三参り | 11. 16 勤労感謝の職場訪問 |
| 12. 16 第45回おたのしみ発表会
(博多市民センター)(3.4.5歳児) | 12. 20 クリスマス会 |
| 1. 20 交通安全教室(3.4.5歳児) | 1. 13 5歳児社会見学・防災体験 |
| 1. 24 卒園児集合写真撮影 | 1. 21 3・4歳児保育参観 |
| 2. 18 年長親子お別れ会 | 2. 3 節分(豆まき) |
| 3. 3 ひなまつり会 | 2. 25 来年度入園説明会 |
| 3. 18 入園式 | 3. 18 第46回卒園式 |
| | 3. 25 以上児お別れ会(お店屋さんごっこ) |

6. 苦情解決処理委員会について

○7. 26 法人本部にて第三者委員会 第三者委員参加

2月に保護者（祖母）より「園庭から入室する際に、担当保育士が園庭に子どもを一人で置き去りにしていた。声掛けもなかった。」と相談を受ける。園児が入室を嫌がったため担当保育士は最後入室を促したとのこと。母親とは信頼関係が出来ているので理解してもらえたが、祖母は納得できない様子で度々、フェンス越しに園庭遊びの様子等を見に来られていた。入室を嫌がった場合は繰り返し声掛けをしていき、置き去りと誤解されないように職員会議で確認した。

7. その他について

① 安全管理

- 防災訓練 毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練など実施した。
その中で津波を想定した避難訓練と水害に対する避難訓練を（年3回）実施した。
- 健康管理 健康管理には最善の注意を払い、伝染性の病気については保護者と密な連絡をとり、毎朝の検温を続けている。
- 衛生管理 施設の衛生管理についての点検整備を行った。
感染症対策として保護者の保育室への入室を遠慮してもらう。
- 安全管理 不審者対策として、防犯訓練を（年1回）実施する。
区交通安全推進協議会より交通安全教室を開催してもらう。

② 地域交流

- ・ 公民館の子育てサロンに協力し、育児講座を行う。

③ 実習生・ボランティア

- ・ 大学の受入校 (1校) 実習実日数 (4日) 実人員 1名
- ・ 短大の受入校 (3校) 実習実日数 (6日) 実人員 1名 (調理)
- (10日) 実人員 4名
- ・ 専門学校の受入校 (1校) 実習実日数 (3日) 実人員 1名